

# 分科会評価報告書（平成25年度決算）

（文教民生分科会 No.4）

事業名	（ 教育総務課 ） 3 2 4 8 幼稚園施設管理費 ※P 6 6 7				
評価	3	1 拡充	2 継続	③ 改善	6 廃止
<p><b>【必要性】</b>                      〈目的の妥当性，行政が行う必要性〉                      異常気象によって気温が上昇し，真夏日が続く傾向がある。保育室に扇風機を設置することで，園児の体感温度を下げ，熱中症予防及び健康を守るための施設環境整備は必要である。</p> <p><b>【効率性】</b>                      〈効果と費用との関係〉                      1 教室内に扇風機2台を使用することで，滞留する空気を拡散させ熱中症予防対策としての効果があり，消費電力も少量であることから費用対効果についても妥当である。</p> <p><b>【有効性】</b>                      〈得ようとする効果と得られている効果との関係〉                      扇風機により，滞留する空気を拡散させ，児童の熱中症防止対策に一定の効果はあった。</p> <p><b>【評価説明】</b>                      真夏日が続くことによる熱中症予防対策には，エアコンやミストシャワーなどの導入により，冷房・冷却することの<b>必要性に対する</b>意見が多かった。                      園児に，定期的な水分補給や体温を下げるための工夫が必要であることから，今後も施設整備は検討すべき内容であることから，分科会の評価としては，「改善」とする。</p>					